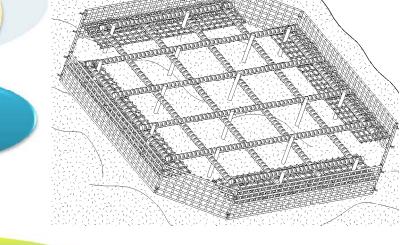
エフケー不陸調整枠(FKサポーター)

(Bumpy Slope Adjustable Wiremesh Frame) 特許第5907443号

簡易で優れた施工性、あらゆるグラウンドアンカー受圧板に対応

斜面がデ 製品が コボコ! 重い!

> 枠の組立が難 しい!





エフケー不陸調整枠が解消します!



〒390-1187 長野県松本市大字今井7250 TEL(0263) 85-3766 FAX(0263) 86-3310 http://www.nfkk.jp/ E-mail:akiyama@nfkk.jp

エフケー不陸調整枠「FKサポーター」は、 グラウンドアンカー用受圧板を斜面に設置する際に、 地表の凸凹を解消する不陸調整吹付台座の専用金網型枠です。本製品は、T字金網枠、フラット 金網枠、異形鉄筋で構成されており、製品総重量が軽量のため持ち運びが容易で人力設置が可 能です。

2. 特 徴

①工場製品

- ◇本製品は一体構造のため、 本製品は「内田へ」 トラックで大量運搬が可能。 ②軽量部品
- ⑤大量輸送 ◇現場で鉄筋や金網枠材の 組み立て作業は不要です。
 - ◇一基当たりの重量が軽量で、人力での荷卸しや 斜面設置が容易です。
 - ◇補助鉄筋(D10)を骨組材とするため枠剛性が高い。
 - ◇工場製品で高い品質を確保。
 - ◇特殊な受圧板サイズにも対応可能。

④高い剛性

③人力設置 可能

3. 現場組立

※T字金網枠を開き、フラット 金網枠と結束結合します

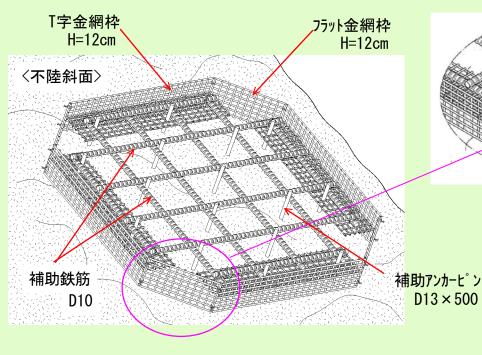


4. 工場出荷時

※T字金網枠を折り畳み、 平に重ねて出荷します



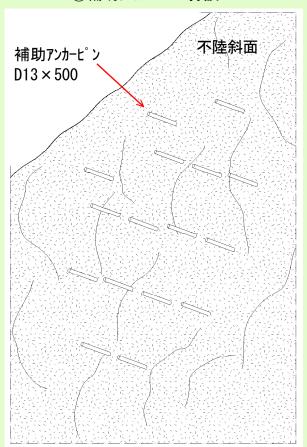
5. 構造図



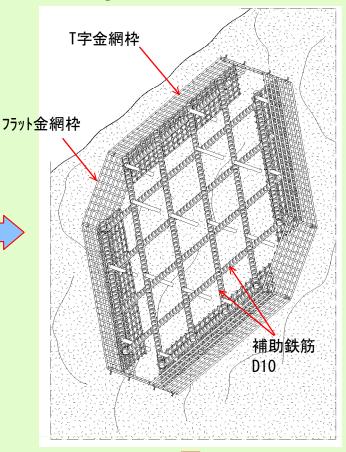
※T字金網枠を開き、 フラット金網枠と四遇箇 所で結束接合する。

エフケー不陸調整枠(FKサポーター) 施工手順

①補助アンカーピンの打設

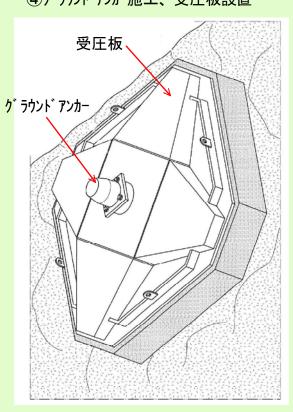


②エフケー不陸調整枠の設置

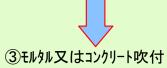


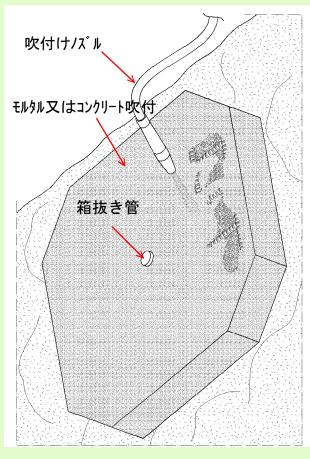
〈施工完了〉

④グラウンドアンカー施工、受圧板設置









現場施工手順



写真1:エフケー不陸調整枠設置状況

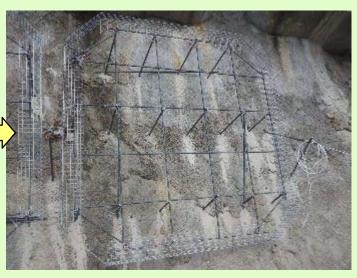


写真2:不陸調整枠設置完了



写真3:モルタル吹付状況



写真4:モルタル吹付完了



写真5:グラウンドアンカー施工状況

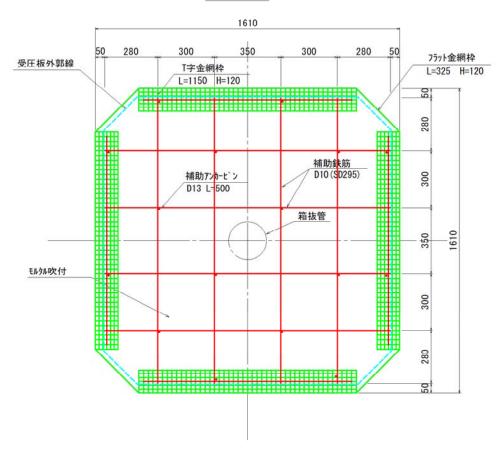


写真6:受圧板設置完了

(参考図) エフケー不陸調整枠 構造図

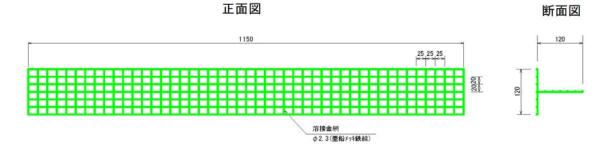
※本不陸調整枠は、各種メーカーの受圧板サイズに合わせて制作可能です。

正面図

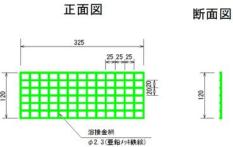


T字金網枠 詳細図

L=1150 H=120



7ラット金網枠 詳細図 L=325 H=120



現場施工実績写真①

§ 実績写真:「信州新町(県道397号)」 受圧板(KSS250-350)



写真1:エフケー不陸調整枠設置



写真2:モルタル吹付状況



写真3:受圧板設置完了

§ 実績写真:「諏訪市 手長丘下」 受圧板(KSS250-350)



写真1:エフケー不陸調整枠設置、 モルタル吹付状況



写真2:モルタル吹付完了



写真3:受圧板設置完了

現場施工実績写真②

§ 実績写真:「天龍村 羽衣崎上)」 受圧板(KSC200-350)



写真1:エフケー不陸調整枠設置

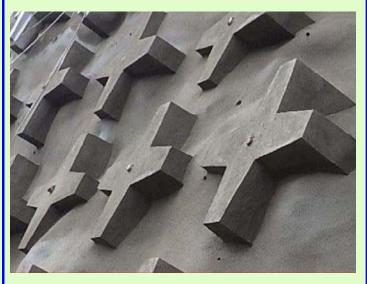


写真2:モルタル吹付完了

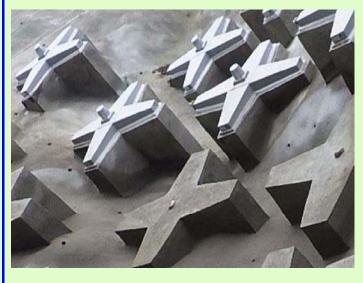


写真3:受圧板設置完了

§ 実績写真:「南木曽町 柿其」 受圧板(AP-2-660)



写真1:エフケー不陸調整枠設置



写真2:専用定規材による表面コテ仕上げ状



写真3:受圧板設置完了



お問い合わせ先 株式会社エフケーケー

〒390-1187 長野県松本市大字今井7250 TEL(0263) 85-3766 FAX(0263) 86-3310 http://www.nfkk.jp/ E-mail:akiyama@nfkk.jp

〈会社の周辺地図〉



〈周辺地図(拡大)〉

